

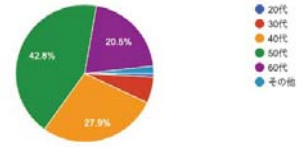
厚生労働科学研究費補助金
がん対策推進総合研究事業

放射線療法の提供体制構築に 資する研究

分担研究者 古平 毅
研究協力者 小岩井慶一郎 東家 亮

1

アンケート概要1 • 228件の回答（重複あり未調整）



4

研究課題

放射線治療専門医の視点からの放射線治療提供体制の均てん化に向けての実態調査を元にした検討

- 放射線治療医の地域偏在実態を把握し、社会的ニーズに即した専門医研修体制の構築方法を提案する。

2

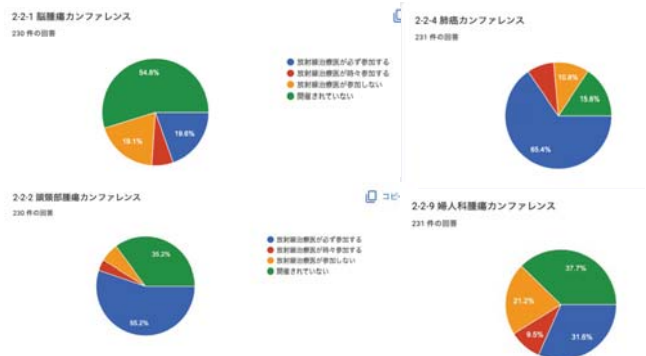


5

アンケート内容

- Google formにて集計予定（研修指導者が施設代表として報告）
- 研修実績（専門医数の現状、年次毎の専門医取得者数）
- 施設状況 常勤専門医数、研修指導者数
- 修練施設の連携
- 診療実績(疾患毎の経験数、IMRT、SBRT、小線源治療、内用療法の実施状況と専門医勤務状況)
- 研修状況 (cancer board参加、研究(論文、学会発表) への関与、医療安全・管理に関する活動)

3

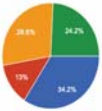


6

資料11

2-2-5 上部消化器腫瘍カンファレンス

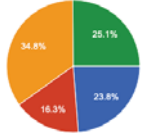
221 件の回答



- 遠隔観測参加者が多い
- 遠隔観測参加者が多い
- 遠隔観測参加者が少ない
- 遠隔観測していない

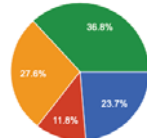
2-2-6 肝臓腫瘍カンファレンス

227 件の回答



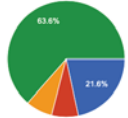
2-2-8 泌尿器腫瘍カンファレンス

228 件の回答



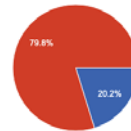
2-2-11 骨転移カンファレンス

231 件の回答



4-1 これまでの貴施設における専攻医の研修において、連携施設と協力して「症例数」の不足を補ったことがありますか。

228 件の回答



- はい
- いいえ

4-3 運動研修が認められた場合、「症例数」の運動を利用しますか。

223 件の回答



- 利用する
- 利用しない
- 必要があれば検討する
- 不足するようなら利用する
- 現状は必要ないが地域に連携が...
- そもそも部下が出席することがない...
- 運動研修についてよく知らない
- 未定

3 専攻医の研修実績について (1)

専攻医の研修実績を把握し、研修の質を向上させるための研修評価について、貴施設にて取り組まれている「研修の評価」と「指導医の評価」を教えてください。研修評価は、専攻医が研修に参加した専攻医の研修評価と指導医の研修評価の両方についてご回答ください。研修評価は、専攻医が研修に参加した専攻医の研修評価と指導医の研修評価の両方についてご回答ください。研修評価は、専攻医が研修に参加した専攻医の研修評価と指導医の研修評価の両方についてご回答ください。

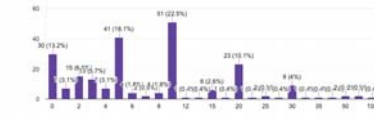
例) 専攻医が研修に参加した専攻医の研修評価は「研修の評価」としてご回答ください。指導医は専攻医が研修に参加した専攻医の研修評価と指導医の研修評価の両方についてご回答ください。研修評価は、専攻医が研修に参加した専攻医の研修評価と指導医の研修評価の両方についてご回答ください。

専攻医の研修実績

経験数	200例以上
脳/頭頸部	30例以上
胸部・乳腺	30例以上
腹部・骨盤部	30例以上
密封小線源治療	10例以上
特殊治療 (IMRT、定位照射、全身照射、術中照射、小児、その他の特殊治療)	5例以上

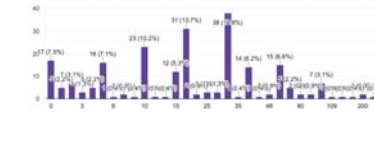
3-1-1 悪性性腫瘍

227 件の回答



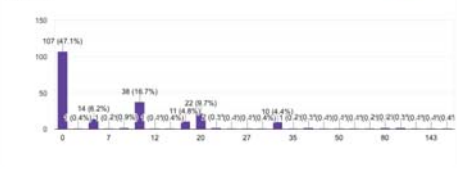
3-1-2 頭頸部腫瘍 (喉頭・喉頭癌、喉頭腺癌、副鼻腔癌)

228 件の回答



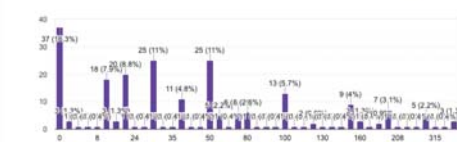
3-A-1 密封小線源治療

227 件の回答



3-B-1 強度変調放射線治療 (IMRT)

227 件の回答



資料11



論文 筆頭共著で25%程度



13

limitation

- グループ毎の分析
- 専門医受け入れ実績のある施設とそれ以外
(調査対象の3年で専攻医延べ0が58%)
- 総合修練、修練、特殊修練ではどうか
- 地域偏在

14